静岡県クラブユース(U-14)サッカー新人大会2026
兼:清和海運カップ静岡県中学新人サッカーウィナーズ大会 クラブ予選
≪ 大 会 規 定 ≫

1) ルールは、2025/26(公財)日本サッカー協会競技規則に準ずる。

2) 61チームが参加し、予選リーグ、決勝リーグ、順位リーグを行う。
・高円宮杯JFAU-15リーグ2026東海に参加の5チームと高円宮杯JFAU-15リーグ2026静岡のTOPリーグ8チームの13チームはシードとして決勝リーグから出場する。
・予選リーグは11ブロックに分かれてそれぞれ1回戦総当たり戦を行い、各ブロックの1位11チームが決勝リーグに進む。
・決勝リーグはシード13チームと予選リーグを勝ち上がった11チームを合わせた24チームを6ブロックに分けて1回戦総当たり戦で行う。
・予選リーグ各ブロック2位以下の順位により、順位リーグをそれぞれ3もしくは1ブロックに分けて行う。

3) 試合時間は、予選リーグと順位リーグは60分(30-5-30)、決勝リーグは70分(35-10-35)とし、競技時間内に勝敗が決しない場合は引き分けとする。

4) リーグ戦の順位決定は以下の通りとする。
①勝ち点:勝=3点、分=1点、負=0点 とし、勝ち点の多い順から上位とする。
②勝ち点が同じ場合は、得失点差が多い方を上位とする。
③得失点差が同じ場合は、総得点の多い方を上位とする。
④総得点も同じ場合は、当該チームの対戦結果にて決定する。

5) 選手登録票
・選手登録は各試合で25名以内とし、監督以下スタッフは5名以内とする。
・当日にベンチ入りしない登録選手は、必ず氏名を線で消すこと。
・試合開始60分前までに先発選手11名とベンチ入りするスタッフ5名以内に○を付け、会場本部に2部提出する。(そのうち1部は相手チームに渡す)

6) 選手交代
・交代は7名までとする(再入場は不可)。
・試合中の交代回数は3回までとする。1回に複数人を交代することは可能。ハーフタイムの交代は回数に含めない。
・脳振盪またはその疑いのある選手が発生した場合の取り扱いは、次の通りとする。
a.脳振盪またはその疑いのある選手の交代(以下「脳振盪交代」という)は、通常交代に含まれない。
b.脳振盪交代は、通常交代と判別できる、別途指定する手続きで行われなければならない。
c.脳振盪交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および脳振盪交代の交代回数をそれぞれ1回としてカウントするものとする。
d.脳振盪交代をした場合、相手チームは通常交代とは別に、1名1回の交代を追加で得ることができる(以下、本号に基づく交代を「追加交代」という)。ただし、追加交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および追加交代の交代回数をそれぞれ1回としてカウントするものとする。
e. 1試合における各チームの脳振盪交代および追加交代の交代人数は、それぞれ1名とする。

7) 警告・退場
・退場を命じられた選手は次の1試合に出場できず、内容によっては以降の処置について大会規律委員会にて処分を決定する。
・大会期間中、警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
但し、予選リーグで警告が1枚のみの選手は、その警告を次のリーグに持ち越さない。
(予選リーグの最終試合で警告2枚目を受けた選手、または退場を命じられた選手は、次のリーグの試合で出場停止となる)

8) 試合球は公認5号球を使用する。(各対戦チームの持ち寄りとする)

9) ユニフォームについて
・公益財団法人日本サッカー協会のユニフォーム規定に準ずる。
・正副2組のユニフォームを用意し、いずれかを着用すること。正と副の2色は明確に異なる色とする。
・ユニフォームの色は事前に両チームで話し合い決定しておき、選手登録票のユニフォームの色に○を付けて提出する。ユニフォームの色と背番号は、選手登録票と必ず一致すること。

・胸にチームのマークと番号、背に番号を必ず付けること。
・GKが控えを含め試合続行不可能となった場合、フィールド選手がGKとして出場する際の背番号については、GKのユニフォームを着用することによる不一致が発生しても良いこととする。

10) 試合は雨天決行とするが、暴風、大雨、洪水などの警報が発令された場合は、その日の第1試合開始の3時間前までに決定する。(問い合わせ先は、会場責任者とする。)
また、試合途中でも雷鳴が聞こえたり雷雲が近づく様子がある時は、直ちに近くの建物、自動車、バスの中に入り、安全な空間に避難する。雷活動が止んでも20分以上経過してから屋外に出る。
なお、試合続行が困難な場合は、前半を終了していれば試合の成立とし、それ以前に中断した場合は残り試合時間分を後日実施する。
当日の試合中止の決定は、各会場の会場責任者、当該チームで協議のうえ決定し、大会運営責任者、各ブロック運営責任者に報告をする。

11) 審判はチームの割り振りで有資格者が行い(主審は3級以上)、審判服を着用しワッペンをつけること。

12) メンバー表記載選手と選手証の確認を各チームの大会最初の試合で会場本部にて行う。大会期間中に選手を変更した場合は、その都度、新しくメンバー表に記載した選手と選手証を確認する。
(各チーム試合開始1時間前に終了すること。選手証は印刷したものを用意すること)

13) 会場責任者は試合終了後速やかに、試合結果を大会専用LINEに写真を送り報告する。

14) チームが棄権または棄権行為が発生の場合は日本サッカー協会の懲罰規程に準ずる。
試合開始時刻に遅れた場合はチーム棄権とみなす。但し交通事情により、試合開始1時間前までに会場担当チームへ連絡があった場合にはこの限りではない。対応は会場担当、各ブロックの運営担当、大会運営責任者で検討する。

15) 選手及び指導者は、フェアプレーの精神に基づき試合を遂行すること。
参加資格の違反、不都合な行為があった場合は松原クラブ委員長に報告し、処置については大会規律委員会にて決定する。
大会規律委員会はクラブ委員長、副委員長、5支部の支部長、審判委員長、庶務委員長、会場責任者で構成する。

14) ゴール設置は、転倒しないようにしっかりと固定すること。

16) 感染症等により試合が行えない場合は、その試合は延期とする。

17) 上記記載以外は「静岡県クラブユースサッカー連盟(U-15)細則」に準ずる。